解析事例；ため池・ダム決壊氾濫解析

■概要

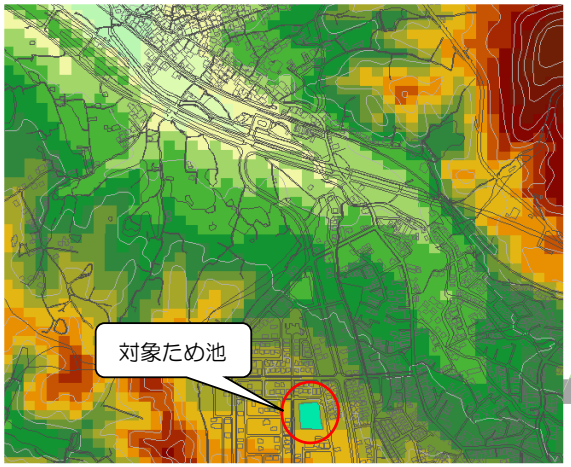
・平面2次元不定流モデルより破堤地点からの浸水計算を実施
・ため池・ダムからの氾濫流量をハイドロデータとして算出
・地形特性を検討し、適時必要な条件(盛土等)を設定

■条件

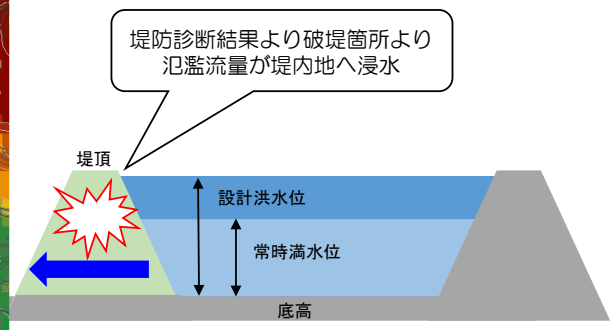
対象域の地盤高、建物占有率、粗度係数、破堤条件(破堤量データ)など

■解析

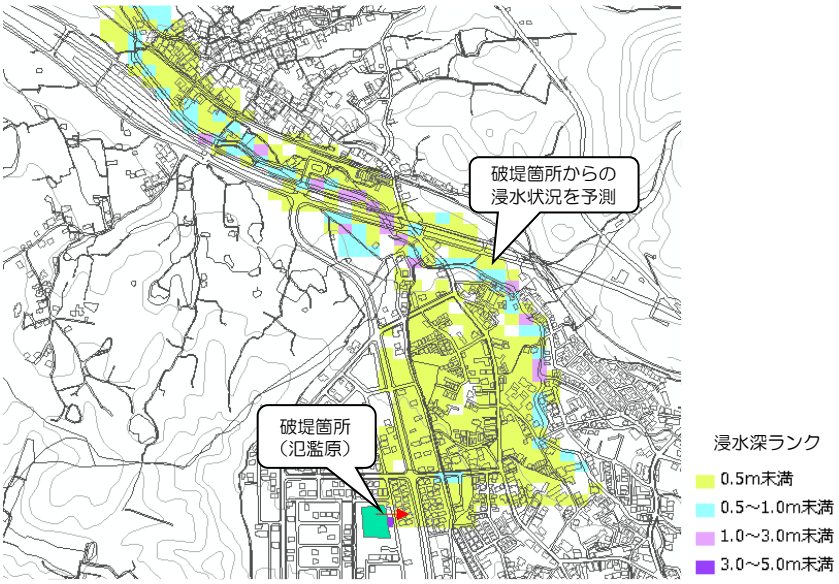
●入力条件
地盤高データを作成・設定



●破堤条件及びイメージ
氾濫の対象となる貯水量の検討を実施



●予測結果イメージ：氾濫シミュレーション
ため池破堤箇所に氾濫流量を設定し、堤内地への浸水範囲を予測



■事例

○浸水想定区域図（最大浸水深、最大流速、到達時間、危険度図等）作成
○住民説明用の浸水状況アニメーションの作成

応用技術株式会社
APPLIED TECHNOLOGY CO.,LTD.
お問い合わせ
応用技術株式会社　エンジニアリング本部
メール：kaiseki@apptec.co.jp